

Factoria News

2023.04

vol.1

Factoria とは

ファクトリアとは、快適な作業環境を実現し、企業価値を高める工場を目指す「工場建設のトータルブランド」です。設備や動線計画といったハード面だけでなく、明るくおしゃれな社員食堂など、スタッフのモチベーションアップまで考えた提案をする、ちょっとユニークな工場建設ブランドです。



働きやすいデザインで 未来につなぐ工場をつくる

千葉県 | 有限会社 与助丸商店 さま

DATA

有限会社与助丸商店

時期：2022年12月竣工

場所：千葉県南房総市

構造：鉄骨造1階建

面積：延床395.910㎡

昨 年6月に着工した有限会社与助丸商店さまの工場が、同年12月に竣工しました（写真1）。

同社は千葉県南房総市で伊勢えびをはじめとする海産物卸や、乾燥なまこ・干しあわびの製造加工を行っています。

2019年10月に、旧工場の老朽化のため、HACCP認証取得に対応できる工場を新築したいとのご相談をいただきました。2021年4月から既存工場の現場調査や法規調査を行い、具体的なプランの打合せをスタート。3か月の打合せの中でヒアリングした内容をもとに、「衛生管理の高度化と働きやすいデザインで未来につなぐ工場をつくる」をコンセプトとした新工場をご提案しました。その後、さらに詳細な打ち合わせを重ね、2022年6月より工事を開始し、同年12月に完成、お引渡しいたしました。

製 造エリアの計画では、お客様の作業工程を細かくヒアリングし、ウェットエリアとドライエリアの区分けや天日干しを含む工程に配慮した入荷から出荷までの無駄のない動線をご提案しました。各工程を清潔区域と汚染区域

に分類し、塗床の色をそれぞれ緑と赤に塗り分けて、衛生管理の意識づけを促しています。また、埃が溜まりにくいようR加工を施した入隅など清掃しやすい仕上げを採用し、清潔な作業場を保つ工夫をしています（写真2・3）。

外 観や内装のデザインは、「ここで働くみんなが自分たちのことをかっこいいと思える場所になりたい」というお客様の想いを受けて、設計担当に加え、インテリアコーディネーターが提案しました。外観や事務室はコーポレートカラーのネイビーを取り入れたデザインに。前道路路からの見栄えを意識し、開口部や各種配管などは駐車場側にまとめ、企業ロゴが映えるシンプルデザインとしています。クロスの色や建具をはじめ、ドアノブや照明の色など細かいところまで打合せを重ねました。事務室はネイビーをアクセントクロスに取り入れ、隣接する休憩室との間に設けた室内窓から、休憩室の様子を確認することができ、休憩室は、ペンダントライトが特徴的なカフェ風のデザイン（写真4）。製造エリアと雰囲気ガラッと変えることで、オンとオフを切り替えて休むことができます。ブラウンを取り入れた落ち着いた雰囲気のリラックスできる空間を実現しました。

7か月間の工期で工事は完了しました。2023年3月に行われた竣工式には従業員のみなさまもご参加いただき、新工場は活気で溢れていました！



1



2



2階の工場スペース。製造効率を考え、壁のない大空間の作業エリアを設計。

1) 1階の工場スペース
 2) 事務室
 110坪の土地に希望するスペースを確保するために、無駄なスペースが最小限になるよう配置して工場及び事務所スペースを確保した。

DATA

株式会社 サイトウ工機

時期: 2022年12月竣工
 場所: 神奈川県川崎市
 構造: 鉄骨造3階建
 面積: 延床623.32㎡

限られた土地と工期で「やりたい」を実現する工夫

神奈川 | 株式会社 サイトウ工機 さま

神 奈川県川崎市で歯車加工を営む、株式会社サイトウ工機さまと初めて商談したのは2022年1月のこと。お客様から様々なご要望をいただく中で、弊社として課題となったのは、

① 2022年12月に竣工させることができるか

② 110坪の土地に希望する工場及び事務所スペースを確保することができきるか

ということでした。

① 最短工程で進める工夫

初回面談以降、すぐに設計プランの打ち合わせを開始。お客様にもご協力いただきました。弊社の打ち合わせでは一般的な2次元の図面データに加え、3次元の建築モデル「BIM」を有効利用します。360°様々な視点から建物を確認できるため、完成した建物の姿が分かりやすくイメージできます。4月中に実施設計まで完了し、6月初旬より工事がスタート。近隣が住宅地ということもあり、騒音や振動に配慮が必要な現場環境でしたが、7か月という短い施工期間で建物が完成しました。お客様の希望通りに竣工できたキープポイントは、現場スタッフの柔軟な発想と確かな技術に加え、BIMを使って計画段階で細部の仕様までご提案できたことです。

② 限られた土地の有効利用

希望するスペースを確保するため、3階建ての工場を計画しました。製造エリ



3階に社長室、食堂、更衣室、倉庫を設けています。

アの必要面積を実現するためには、1・2階の2フロアを使用する必要があります。そこで、入荷から出荷までの各工程や生産機械の配置のヒアリングを急に行い、作業効率を可能な限り落とさない「縦の関係」を意識した提案をしました。また、事務所や食堂の福利厚生エリアを確保するために、廊下部分が最小限になるよう配置。1階の間仕切りは可動式のスライディングドアを採用し、今後の事業に合わせてスペースを調整できるような工夫を施しました。

無

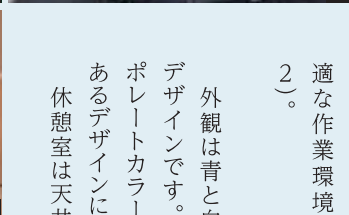
事お引渡しまで完了した今回の新工場、お客様にも大変お喜びいただきました。ファクトリアならではの内装・外観デザインは、従業員のみならずからもご好評いただきました。今回号では取り上げきれなかったため、次回以降のファクトリアニュースでご紹介させていただきます！



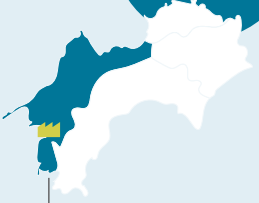
Factoria × 中四国エリア

中四国エリアでも工場建設の実績が増えています

瀬戸内海で獲れた新鮮な魚介類の加工工場や、みずみずしいフルーツを使った搾汁工場など、多種多様な用途・作業に合わせた設計となっています。今回はその中でも2つの事例をご紹介します。



愛媛



愛媛県宇和島市
株式会社 宇和島プロジェクトさま

DATA
株式会社 宇和島プロジェクト
時期：2022年6月竣工
場所：愛媛県宇和島市
構造：鉄骨造4階建
面積：延床2007.47㎡

宇 和島市ののどかな港のそばにある、水産加工工場です（写真1）。

1、3階の製造エリアは、搬入経路の異なる原料に合わせた最適な動線計画としました。また、最新の空調システム「SWIT」を導入しました。

「SWIT」は巡回して吹き出す気流を作り出し、少ない風量で作業域に近い温度を維持するため、省エネルギーで快適な作業環境を実現しています（写真2）。

外観は青と白を基調とし、港に映えるデザインです。事務室や会議室にもコーポレートカラーの青を取り入れ、統一感のあるデザインに仕上げました（写真3）。

休憩室は天井を木目調にすることでカフェのようなあたたかみのある空間となり、コミュニケーションの活性化を促します（写真4）。

高知

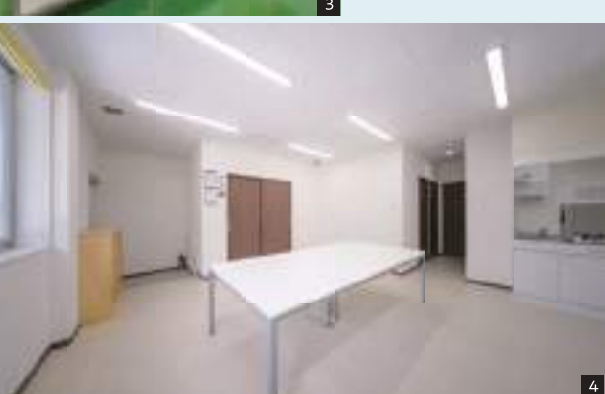
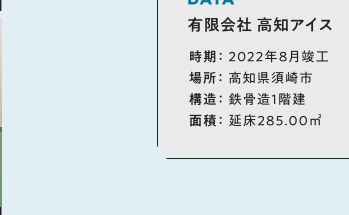


高知県須崎市
有限会社 高知アイスさま

DATA
有限会社 高知アイス
時期：2022年8月竣工
場所：高知県須崎市
構造：鉄骨造1階建
面積：延床285.00㎡

高 知県の施工実績としては2棟目となる高知アイスさま。工場では主に原料となる果物の搾汁を行います（写真1）。原料の入荷から製品の出荷までの効率を考えた動線計画で、交差汚染に配慮したHACCP対応の生産エリアとしました（写真2）。製造エリアの隣には、新商品開発のためのテストキッチンを設置しています（写真3）。限られたスペースの中で、従業員用の休憩スペースも確保しています（写真4）。

外観は青を基調としたデザイン。企業ロゴを大きく配置することで、沿道からでも目を引く工場となっています。



2

2022年6月、タカヤ盛岡本社では1階の改修工事と2階のレイアウト変更を行いました。2007年に現在の建物に移転したときから、社員同士の交流がしやすいよう垣根を取り払ったフラットな空間づくりをしてきました。ただし、近年のコロナ禍で求められる、ソーシャルディスタンスや密度の低い空間、オンラインミーティング、小規模会議などへの対応が難しくなっていたのも事実でした。

今回のリニューアルでは全体の雰囲気はそのままに、「業務効率化」「働きやすさ」「コミュニケーション促進」の3つをテーマとし、次の6つの変更を行いました。

①ミーティングスペースの増設

個室…4↓5か所
ミーティングスペース…8↓12か所
個人ブース…0↓2か所

②プライバシーの確保（1階）

壁やドアの工事をせずに、人や自然の音を合成した「情報マスキング音」を流すスピーチプライバシーシステムを導入することで、プライバシーや秘密情報の漏洩防止を手助けします。

③個人ブースの設置（2階）

1人で集中したいときやWebセミナー、Zoomミーティングにも活用できます。



シンボルツリーはそのままにショールームからオフィスへ

オフィススペース

新たに誕生したファミレス型ミーティングスペース

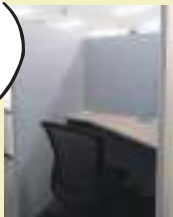


ミーティングスペース

より働きやすい
オフィス空間へ

盛岡本社 リニューアル

1人で集中したいときの個人ブース



個人ブース

ゆらゆら揺れる椅子

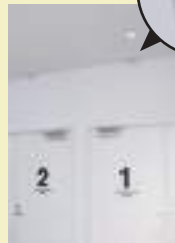


ココヨ「コクーン」

ミーティングスペースの一部には、健康経営の観点からココヨの「コクーン」を導入！自然と足が動くことによって、長時間座っていても姿勢が悪くなったり、腰が痛くなったりすることを防ぎます。

スピーチプライバシーシステム

人の声や自然の声などの雑音で会話内容をカモフラージュ



奥には健康スペース



マグネットスペースと健康スペース

手前はマグネットスペース

④マグネットスペースの設置（2階）
マグネットスペースとは、自然と人が集まるスペースのこと。プリンターや事務用品、コーヒーサーバーなどを1か所に集めることで、自然と人が集まりコミュニケーションのきっかけとなります。

⑤健康促進（1・2階）
1階には立ちながら仕事が行えるハイテーブルの設置、2階にはバランスボールの椅子や血圧を測ることできるスペースを設け、社員の健康を促進します。

⑥観葉植物の配置
オフィスに観葉植物を取り入れることで、ストレスの軽減や空気の清浄、生産性向上など様々な効果があるとされています。

今

回のオフィスデザインを担当したインテリアコーディネーターは、「既存のものを活用しながら、いかに堅苦しい「事務所感」を無くせるかを考えました。社員の皆さんそれぞれが仕事しやすく、よりコミュニケーションが活発になるオフィス空間として活用していただけたら嬉しいです。」と話しています。

ケーションが活発になるオフィス空間として活用していただけたら嬉しいです。」と話しています。



Factoria®

by TAKAYA

全国対応いたします。お気軽にご相談ください。

ファクトリア（株式会社タカヤ 東京本社）

〒112-0004 東京都文京区後楽一丁目1番10号 日本生命水道橋ビル4階

TEL.03-3813-8111 FAX.03-3813-8112 [担当]白岩・原田

<https://factoria.jp>

工場建設 ファクトリア

検索

盛岡本社

〒020-8588 岩手県盛岡市本宮5丁目5番5号
TEL.019-658-9804 FAX.019-658-8811
[担当]大野

四国支店

〒790-0047 愛媛県松山市余戸南3丁目6番30号
TEL.089-995-8740 FAX.089-995-8761
[担当]一宮・藤岡